

雪対策・除排雪

～ひとりひとりの協力で冬の暮らしを快適に～



平成19年度

町除排雪事業の見直しについて

町の除排雪体制は、厳しい財政状況から平成19年度からは大きく変わります。

幹線道路、生活道路、歩道の除雪は冬期間の交通に支障の無いように除雪を行なって参りますが、郊外地の除雪区間見直しや排雪体制を変更します。

平成18年度は、昨年、一昨年などの大雪により、3回目の生活道路の排雪が必要になった場合には、住民の皆様にご自主的に参っていただきたく説明して参りましたが、今年度は同様な体制の維持が困難であるため、幹線道路のみの排雪となります。

このような、厳しい財政状況の中での有効な除排雪体制の確立

のため、各町内会、関係機関と協議を進めてきた結果、排雪区域26町内会合同による排雪費の支援要望等を受けて、今年度は町内会の実施する生活道路の排雪2回まで助成を行ないます。

町内会が実施する生活道路排雪経費の、概ね2分の1相当額の補助を行ないます。

より快適な冬を過ごすためには、住民の皆様と町とが協働でまちづくりを進めて行くことが不可欠です。

雪対策の課題については、今後も地域との協議の上取り進めて参りますので、ご理解とご協力をお願いします。

融雪期の事故を予防しよう

当別町の降雪量は平年は7m台を超えますが、記録的な暖冬である今年度は、3月20日現在での降雪量は5m26cmです。

少雪の年には、例年に比べ融雪に伴う出水時期が早まり、全国的に河川の増水による事故が多発します。

河川や排水路などの増水危険箇所にはやむを得ず近づく際にはくれぐれも注意してください。

また、思わぬ出水により幼い子どもが事故に巻き込まれる恐れがあります。増水危険箇所には日頃から注意を払うようにしましょう。

▼町除排雪に関するお問い合わせ・ご意見などは

役場 建設課維持管理係 (☎23-3197) 当別環境整備協同組合 (☎25-3666)

町内会に加入しましょう

町内会は、住み良い社会を実現するため、環境の整備や、住民福祉の向上など、さまざまな地域の課題に取り組む活動をしています

◆こんな活動をしています

- ・ゴミステーションの設置・管理
- ・街路灯の維持管理
- ・地域の環境美化活動
- ・交通安全運動の推進
- ・青少年の健全育成(子ども会)
- ・レクリエーション など

町内会活動の恩恵を受けている以上、その費用を負担する意味から町内会への加入は大切なことです。

◆災害のとき、困ったときには

災害時には、隣近所での助け合いや、安否確認を行ないます。日頃からの町内会活動を通じてのコミュニケーションが大切です。

また、小中学校では災害時や非常時に町内会単位での集団下校を行います。子ども会などを通じ子どもの交流を深めることも大切です。

◆より住み良い地域づくりを

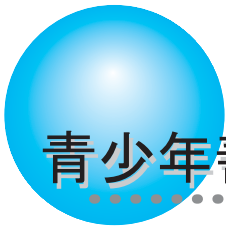
地域の課題を話し合ったり、提案の窓口になるのも町内会です。

また、町では町内会を通じて各種のお知らせを行なっています。情報の迅速、確実な入手のためにも町内会への加入をおすすめします。



町内会への加入は、ご近所にお問い合わせのうえ、会長や役員の方へお申し込みください。不明な点は下記へお問い合わせください。

▼詳細 住民生活課住民生活係 (☎23-3209)



青少年善行賞・文化賞・スポーツ賞

青少年善行賞 4団体

各地域や学校で、他の模範となる活動をした団体。



弁華別小学校児童会 弁華別中学校生徒会	弁華別小・中学校の児童生徒が地域の美化に貢献しようと校区内の道道当別浜益港線沿いの清掃活動を行いました。
蕨岱小学校児童会	花いっぱい運動として学校周辺や地域会館の花壇で花を育てました。また、クリスマスに蕨岱保育所の子供たちに絵本の読み聞かせを実施しました。
ジュニアリーダーサークル E z o' Jr	町内で開催されたイベントの運営協力や小学生を対象にリーダー研修を企画運営し、町のイベントの活性化に寄与しました。
当別高校国際協力クラブ	カンボジアの子供たちを支援するため、現地の小学校10校に井戸を寄贈し、子供たち約3,000人とその家族の命を支える井戸水を提供しました。



文化賞 4団体 43個人

全国、全道規模のコンクールなどで優秀な成績を収めた団体、個人や、長年にわたり文化の向上に尽力した団体、個人。



〈個人部門〉

名前	学校・学年	大会等の名称	成績
加藤絵梨奈	当別小6年	全道書道コンクール	最高賞
石田 理恵	当別高3年	北海道学生書道展覧会	北海道知事賞
石田 由佳	当別高2年	全道学校書道展	北海道知事賞
町野 紹	西当中2年	国際理解・国際協力のための作文コンテスト	北海道知事賞
望月 雄太	弁華別中3年		銀賞
望月 詩穂	弁華別中3年	北海道電力・毎日新聞社中学生作文コンクール	優秀賞
井川 桃香	西当中3年	JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール	北海道知事賞
佐藤 芽衣	西当中1年		金賞
林 満奈美	西当中2年		銀賞
福岡しおり	西当中3年		銀賞
平 なつみ	西当中1年	北海道教育美術展	奨励賞
門 貴司	医療大6年	優秀学生顕彰	奨励賞

書道部門において特別賞などの受賞者

名前	学校・学年	名前	学校・学年
伊藤 綱康	当別小1年	竹谷愛里沙	当別高1年
木村 明夢	当別小2年	山田 翔吾	当別高1年
刑部 円香	当別小2年	伊藤伽耶子	当別高1年
本間 光	当別小2年	杉中 亜衣	当別高1年
寺内 花	当別小2年	高橋 文華	当別高1年
青山みな美	当別小2年	玉木 芽里	当別高1年
高田 真帆	当別小2年	橋 静香	当別高1年
大久保智夢	当別小3年	尾崎 仁美	当別高2年
加藤 瑠菜	当別小4年	菊地美和子	当別高2年
小川 美咲	当別小5年	上見 紗織	当別高2年
鎌田日香里	当別小5年	新谷 麻実	当別高2年
高松 結花	当別小5年	高野 梨恵	当別高2年
大久保恵夢	当別小6年	原 一弥	当別高2年
河村 翼	当別高1年	石川 桃子	当別高2年
御所野侑香	当別高1年	立川 千博	当別高2年
阿部 紀夫	当別高1年		

〈団体部門〉

団体名	大会等の名称	成績
当別小学校	全道書道コンクール 全国学生書道展覧会	団体優勝 団体優勝
スチューデント クリニシャン プログラム研究 発表チーム(北 道医療大学)	スチューデント・クリニ シャン・プログラム日本代表選 抜大会	優勝

〈長年の功績により表彰〉

団体名	功績
表千家茶道 教室 西当別茶道 サークル	設立以来26年間、町の文化祭や高齢者施設で呈茶を行い、交流会などでの指導、文化庁伝統芸能促進事業に参加したことが評価されました。
絵本交流会	18年間にわたって小学校低学年以下の児童、幼児を対象とする「おはなし会」の定期開催や町教育委員会事業にも参加したことが評価されました。

SPORTS スポーツ賞 5団体 6個人

スポーツ分野の全道、全国大会で優秀な成績を収めた団体、個人や長年にわたりスポーツの向上に尽力した団体、個人。

〈個人部門〉

名前	所属・学年	大会等の名称
真田 涼太	西当小2年	全国少年フェンシング大会出場
真田 玲菜	西当小6年	全国少年フェンシング大会出場
島谷 悠平	開成高2年	全国高等学校少林寺拳法大会出場
星山 鎮秀	医療大3年	全日本学生テニス選手権大会出場
飯田 純久	当別剣道連盟	全国健康福祉祭しずおか大会出場



〈団体部門〉

団体名	大会等の名称	成績
西当別小学校 6年3組	小学生クラス対抗30人31脚 北海道地区大会	第2位
西当別中学校 ソフトボール部	北海道中学校体育大会 北海道中学校ソフトボール大会	第3位
北海道医療大学 硬式野球部	全日本歯科学生総合体育大会 硬式野球部門	優勝
北海道医療大学 柔道部	全日本歯科学生総合体育大会 柔道部門	優勝
北海道医療大学 羽球部	全日本歯科学生総合体育大会 バドミントン部門	優勝

〈長年の功績により表彰〉

名前	功績
田中 信幸 (当別相撲 国技会)	当別高等学校相撲部に籍を置き、以来約35年間競技選手として活躍し、平成16年に当別相撲国技会会長、北海道相撲連盟理事に就任し、相撲競技の普及に尽力したことが評価されました。

おめでとうございます

西当別小学校 藤田 航路 (6年生)

北海道代表としてナスターレース協会が主催するゴールドウィン・ナスターレース・ジャパンカップ(アルペンスキー競技)に出場し、総合優勝を果たしました。これにより、4月6～8日にカナダで開催される「FIS認定ウイスキーカップ世界大会」への出場が決定しました。

西当別中学校 藤林 開 (2年生) 鈴木 駿太 (2年生)

第8回全国中学生軟式野球大会に出場する北海道選抜のメンバーに西当別中学校野球部から2名が選出されました。全国大会は3月26・27日に千葉県浦安市で開催され、全国から16チームが参加し、トーナメントで優勝を争います。

蛭名 陸 (2年生)

新琴似リトルリーグの選手として大阪府で開催される全国選抜野球大会に出場します。



左から蛭名君、藤林君、鈴木君